

昨年度の発掘調査から

日高の記憶

vol.2

問い合わせ 生涯学習課文化財担当

☎985-0290

市内には貴重な遺跡が約190か所あります。今回は昨年度発掘調査を行った五反田遺跡を紹介します。五反田遺跡はこれまでに、縄文時代(今から約4,500年前)の、焼いた石で食物を蒸し焼きにする調理施設や、今回検出した道路跡の続きを調査しています。

五反田遺跡 5次調査

狭山市境、智光山公園の近くに位置する遺跡です。今回の調査では道路跡などを検出しました。道路跡は幅3~4mで、硬く踏み固められた面が続き、当時の往来を物語ります。今回検出された道路跡は、江戸時代の地誌である新編武蔵風土記稿にも書かれている古い飯能街道と思われます。

西武蔵から川越の新河岸まで道を使って炭や薪、農産物などが運ばれ、新河岸から江戸までは舟で運ばれていました。



▲舗装された直線道路が川越市と飯能市を結ぶ「飯能街道」



▲道路面の検出

全体的に土が乾いて白くなっているのが非常に硬くしまった道路面です。やや色の濃い平行する筋が轍の跡です。



▲土のベルト

この道路跡が、どのような土で埋まったかを調べるために残したものです。少し灰色がかかった土が道路面です。



▲轍の跡

硬くしまった土を掘ると轍の跡と思われる細長い溝状の掘り込みが何条も検出されました。



「ゆきあそび」

田澤 裕美さん

8歳5か月

優希ちゃん

4歳8か月

優ちゃん

2歳11か月
(高萩東)



「おそろいの髪の毛!」

佐島 結佳ちゃん

2歳9か月

優斗ちゃん

1歳0か月
(女影)

お子さんの写真を掲載しませんか?市ホームページ「便利なサービス」にある「電子申請」から投稿できます。プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の住所・氏名・電話番号、一言コメントを市政情報課市政情報担当へ郵送または直接お寄せください。

投稿はこちら→



わが家の
愛撮る

編集室

猛暑日が続いた夏の暑さもようやく落ち着き、過ごしやすい秋の気配がようやく感じられるようになりました。秋といえば、食欲の秋や、読書の秋、スポーツの秋など、さまざまな秋の楽しみ方があると思います。今月の広報ひだかでは、市特産品の栗や、図書館で行われるさまざまなイベントの紹介、また、文化体育館「ひだかアリーナ」の無料開放などを掲載しています。コロナ禍で大変な中、夏の暑さを過ごしてきた皆さんに、過ごしやすい秋の楽しみを感じていただけたらと思います。

(井上)

皆さんに聞きました!

好きな栗料理は?



鈴木 滋さん (武蔵台)



吉田 和美さん (南平沢)